

平成 27 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2015

Date: H28 年 3 月 25 日

言語社会専攻長

日本語・日本文化専攻長 殿

To Dean of Studies in Language and Society

To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座・教授
氏名 Name	進藤 修一
専門分野 Academic Field	ドイツ近現代史

主たる研究テーマ Principal Research Subject	近現代ドイツにおける中等学校生徒の地域的流動性に関する社会史的研究
<p>ドイツ教育社会史において、第二帝政期以後の中等学校生徒に関する研究では、生徒の地域的流動性がまったく解明されていない。同時代資料などから、中等学校には寄宿舎があるものも多く、相当な規模で地域や、場合によっては国を超えた生徒の流動性が見られるはずであるが、その実態においてはこれまで未解明のままである。そこで、本年度はこれらの点をあきらかにすべく近代ドイツの学校における社会史的研究をおこない、既存の研究とは異なる新たな側面を照射することを目的とした。この研究を進めるため、日本とドイツに所有されている資料の所在を調査し、ある程度のものについては確認をおこなうことができた。来年度については、さらに資料調査を進め、先行研究で類型化されている中等学校形態が社会の実情を反映していた概念であったのか、という点についても検討する予定である。</p>	